

GIGA LEDフォグバルブF3500Dシリーズ 取扱説明書・保証書

はじめに

この度は、GIGA製品をお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。
製品を正しく安全にご使用いただくために、取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分に理解したうえでご使用ください。
お読みになった後も、取扱説明書はなくさないよう大切に保管してください。

■注意事項の定義

この取扱説明書では、注意事項の表示について、下記の見出しにより識別しています。

- 警告** …警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。
- 注意** …注意事項を守らないと、ケガを負ったり、物的損害が生じるおそれがあります。
- 禁止** …禁止行為を行うと、法律違反や条例違反となります。
- 参考** …本品を使用するうえで、知っておいていただきたいことについて説明します。

■使用上のご注意

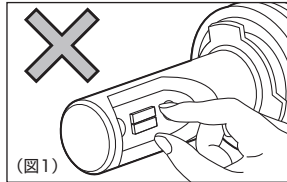
- 警告** 本製品はハロゲンバルブ交換用バルブとしてフォグランプ用途に設計されております。
フォグランプ以外の灯具や、本説明書に記載されている配線方法以外で取付けを行わないでください。配光不良や製品故障などの不具合が発生するおそれがあります。
- 警告** 本製品を分解・改造しないでください。回路ショートにより発熱・発火・故障・機能低下や感電などの原因となります。
- 注意** 灯具の改造や変更をした車両には使用しないでください。
- 注意** 本製品を落下させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- 注意** 車両のレンズ面やリフレクターにキズやくもりがある場合、バルブ本来の性能を発揮できないことがありますので、事前に灯具の状態をご確認ください。
- 注意** 車両に装備されている機能装置の一部は、純正バルブを装着していることを前提している場合があります。本製品使用時に、以下の機能装置で発生した誤作動及び事故・損害については責任を負いかねます。
(自動ブレーキ・衝突被害軽減ブレーキ・車間距離警報・誤発進抑制制御・車線逸脱警報・クルーズコントロール・オートハイビーム・自動運転・その他カメラ／ミリ波レーダー／レーザーを使用した装置)
- 注意** 点灯中はバルブを間近で直視しないでください。目が痛くなったり、視力障害の原因となるおそれがあります。
- 注意** 幼児の手の届くところに置かないでください。飲み込んだり事故のおそれがあります。
- 注意** 発光色の切り替え操作は必ず停車中に行ってください。
- 禁止** 本製品が指定する灯具以外の箇所に使用しないでください。周囲の交通の妨げになります。
- 参考** 本製品はハロゲンバルブと比べて発熱量が少ないため、車両灯具の表面に付着した雪や氷が溶けにくい場合があります。
- 参考** オートライト使用時にトンネルなどを連続して走行した場合、発光色が切り替わる可能性があります。
- 参考** 製品の特性上、白色光点灯時と黄色光点灯時では配光が異なります。
- 参考** 白色光と黄色光を同時に点灯することはできません。
- 参考** 本製品はノイズ発生を抑制する設計をしておりますが、ラジオやテレビなどの電波の弱い地域では、雑音が入る場合があります。
- 参考** エンジン始動時や電圧が安定していない時などに、光がちらついて見える場合がありますが製品異常ではありません。

■取付上のご注意

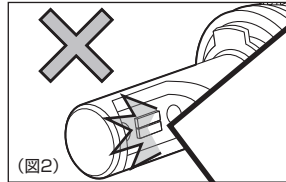
フロントバンパーやフロントグリルを取り外して本製品を取り付ける場合は、自動車特定整備事業の認証を取得している事業者による作業を依頼してください。自動運行装置、自動ブレーキ、レーンキープなどに係るカメラやレーダー等がバンパーやグリルに取り付けられている場合、それらのバンパーやグリルを脱着する事業者は、自動車特定整備事業の認証を取得している必要があります。

- 警告** バルブは、灯具に取り付ける前に点灯させないでください。灯具外で点灯させますと思わぬ事故、ヤケド、火災のおそれがあります。
- 警告** 点灯中、消灯直後の交換作業は行わないでください。また、バルブが高温になっている際は、熱が充分さめてから作業を行ってください。
- 注意** バルブ交換作業は、平らな場所で、十分なスペースと安全を確保して行ってください。又、車両は、ギアをパーキング又はニュートラルにして、パーキングブレーキを掛け、エンジンを切りランプを消灯し、ショート防止のためバッテリーのマイナス側端子を外してから作業を行ってください。
- 注意** バルブを装着する際、口金形状を確認し、確実に装着してください。誤った方法で装着したり、車両側端子の劣化や緩みなどがあるとバルブが正しく接続・固定されず、接触不良・バルブ落下・過熱・破損の原因となります。
- 注意** LED表面を触ったり、物をぶつけたりしないでください。(図1)(図2)
LED発光時に過剰に発熱し、表面が変色するおそれがあります。

●LEDに触らない



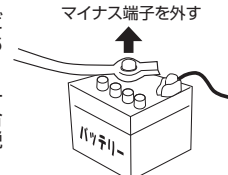
●LEDにぶつけない



本製品を安全に取り付けるため、以下のことを必ずお守りください。

ショート防止のため、バルブ交換作業中は車両バッテリーのマイナス端子を外し、バルブに通電しない状態にしてください。

- 注意** ショートすると、車両コンピュータなどに重大な不具合が発生する場合があります。
- 注意** 車種や装備品によっては、バッテリーを取り外す時の注意事項がある場合があります。詳しくは自動車の取扱説明書をご確認ください。

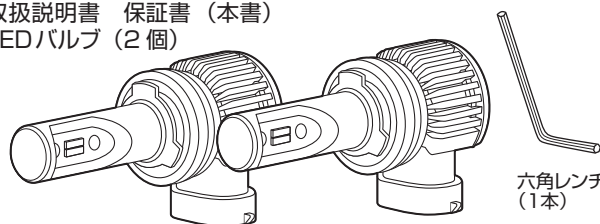


- 参考** 本製品の取り付けには、専門の技術と知識が必要です。お客様自身で交換が困難な場合は、必ずカー用品取扱店などの専門店で作業をご依頼ください。

取付手順

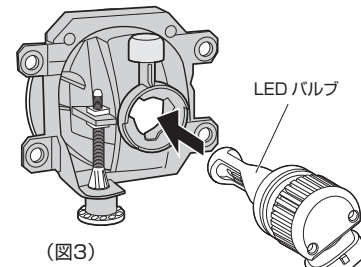
■セット内容

取扱説明書 保証書 (本書)
LEDバルブ (2個)



【手順1】

車両の取扱説明書に従って、ハロゲンバルブを取り外します。

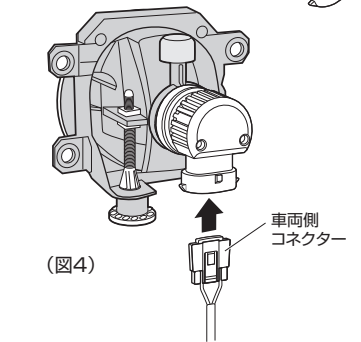


【手順2】

元のバルブを取り外した時と逆の手順でLEDバルブを取り付めます。(図3)

【手順3】

LEDバルブと車両側コネクターを接続します。(図4)

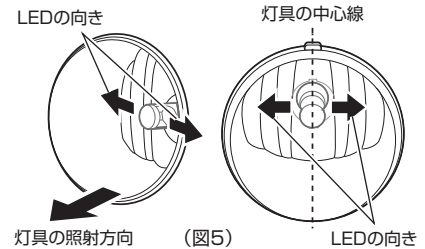


【手順4】

バッテリーのマイナス端子を接続し、ランプスイッチをONにして動作確認を行います。

【手順5】

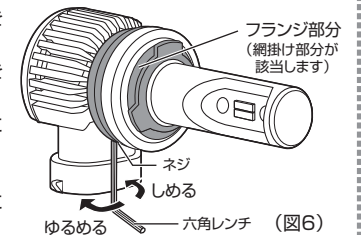
片側の交換作業が終了したら白色光で点灯させ、元のバルブを見比べて配光を確認します。本製品はハロゲンバルブと異なる発光構造のため、灯具の種類によってはLEDバルブの照射方向を調整する必要があります。その場合は下記「照射方向の調整方法」を参照し、LEDが真横を向くように調整してください。(図5)



- 参考** 一般的な車種では、灯具を正面から見たときにLEDの位置が真横を向くように調整すると正しい配光になります。
正しい配光かどうかを簡易的に判断するには、バルブ交換前に壁面に照射光をあてて記録したものに合わせる方法や、片方ずつ交換し元のバルブの照射光と比べる方法があります。
配光確認や調整は白色光で行ってください。
黄色光で配光を調整すると、配光が上向きになり対向車の通行の妨げになるおそれがあります。

照射方向の調整方法

- ①バルブが熱くなっていないことを確認し、灯具から取り外します。
- ②付属の六角レンチを使い、ネジをゆるめます。(図6)
- ③フランジ部分を回転させ、灯具に合うように調整します。(図5)
- ④ゆるめたネジを締め直し、灯具に取り付けます。

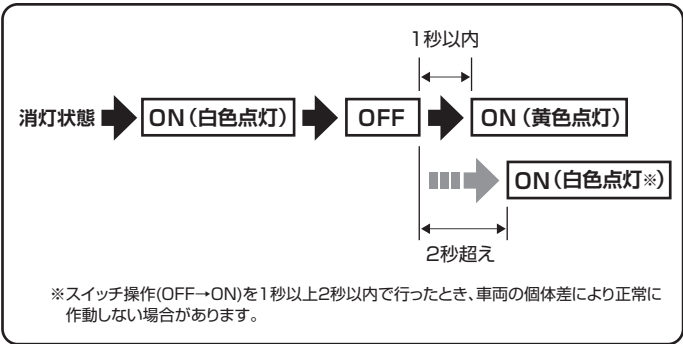


- 注意** ●ネジのゆるめすぎに注意してください。ネジが落下する場合があります。
●ネジがゆるんだまま取り付けると、取り外し時にフランジ部分がゆるんで回転し、取り外しができなくなる場合があります。

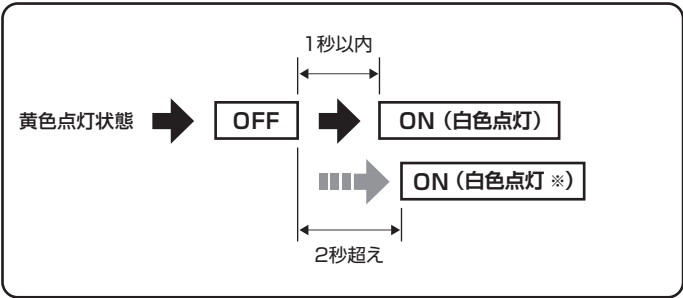
発光色の切り替え方法

車両のフォグランプスイッチをONにして白色光を点灯させ、OFF→ON操作を1秒以内に行って発光色を切り替えます。

【白色光から黄色光へ変更する場合】



【黄色光から白色光へ変更する場合】



参考 左右で発光色が異なる場合は、フォグランプを約10秒程度消灯状態にします。その後フォグランプを点灯させるとリセットされ、左右ともに白色光が点灯します。

参考 本製品は発光色の記憶機能がないため、エンジン再始動後や消灯後2秒超えた後の発光色は白色光となります。

トラブルシューティング

症 状	原因・対処方法
発光色の一部分が黄色い	●灯具側の構造と、LEDチップの相性により発生する可能性があります。●不具合ではありません。
バルブが点灯しない	●コネクターは確実に接続されていますか？ ●バッテリーは接続されていますか？ ●車両ヒューズが切れていませんか？
発光色が切り替わらない	●フォグランプスイッチの操作を約1秒以内に行ってください。

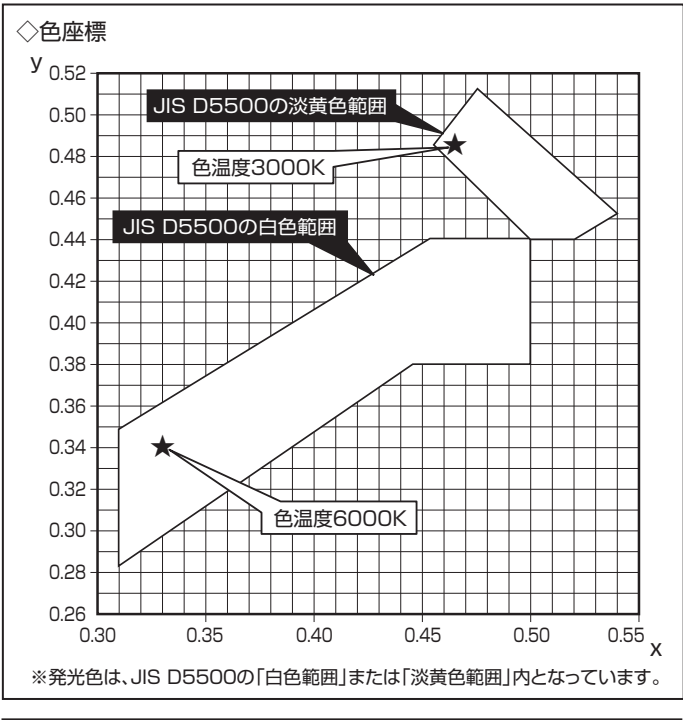
本製品の車検対応に関して

発光色

本製品は、保安基準に基づく発光色(JIS D5500 色度範囲)の車検対応品として設計、生産されています。

注意 車両状態およびフォグランプユニットの損傷、劣化などの影響で、バルブの性能(発光色)を十分に発揮できない場合があります。

注意 目視で検査を行う検査場だと、車検非対応と判断される場合があります。上記のような場合には、元の純正バルブに交換してください。



〒171-0051 東京都豊島区長崎 5-33-11
株式会社 カーメイト

商品のお問い合わせ：カーメイトサービスセンター
TEL:03-5926-1212 FAX:03-5926-1218

**ご愛用者登録をしてアンケートに答えると
抽選でプレゼントが当たる!**

●仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
●本製品の誤った取り扱いでの事故について、当社はその責任を一切負いません。

保証書

保証規定

- 保証期間内に、取扱説明書に沿った正常なご使用状態で不灯となった場合には、無償にて代替品(ご購入製品と同一もしくは同等製品)をご用意します。
- 保証の対象は、本製品のみとさせていただきます。無償交換に伴い発生する付帯費用(工賃、交通費、通信費、送料、その他諸費用)及び不灯によって発生した二次的損害の全てについては、保証期間内であっても補償いたしかねます。
- 保証期間内の無償交換は、購入日から起算して3年以内の不灯に限りです。
- 次のような場合には、保証期間内でも保証対象外となります。
 - (イ)本保証書のご提示がない場合
 - (ロ)本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
但し、お買上げ日、販売店名はレシートで可
 - (ハ)使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ニ)お買上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
 - (ホ)交通事故、火災、地震、水害、その他天災による故障及び損傷
 - (ヘ)外観部分の損傷
- 次のような場合には、保証対象外となります。
 - (イ)業務用車両(タクシー、トラック等含む)及び改造車両に取り付けた場合
 - (ロ)不具合の原因が本製品以外である場合の故障又は損傷
 - (ハ)誤った使用(適合車種以外への取り付け、他社製品との併用等)により発生した故障又は損傷
 - (ニ)当社指定外の電源(電圧)を使用して取り付けした場合
 - (ホ)製品・部品・付属品を紛失した場合
- 交換は、お買上げの販売店に必ず本保証書を提示のうえ、ご依頼ください。
- 他の方から譲り受けたもの、または再販品に関しては保証対象外です。
- 本保証書は、再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only for service in Japan.

株式会社 カーメイト
本社/〒171-0051 東京都豊島区長崎5-33-11 TEL.03-5926-1212